

A男子 2020「お話の記憶本文」 ※改訂版

ウサギさんとクマさんとサルさんとイヌさんの4匹は、みんなでキャンプに行くことになりました。キャンプ場の近くまで電車で行くことにした4匹は、一度駅で待ち合わせをしてから集合することにしました。最初に駅に到着したのはウサギさんです。ウサギさんはお気に入りの黄色のスカートを履いています。次に来たのはクマさんとイヌさんです。クマさんは緑色のシャツ、イヌさんは赤色の靴を履いています。「あれサルくんはまだ来てないの？もう来てるといったけどな。」とイヌくんが言うと、ウサギさんが「もう少し待ってみようよ。」と言いました。しばらく待っていると、青いズボンをはいたタヌキくんが走ってやってきました。到着するなり、タヌキくんは「サルくんがお腹を壊してしまって、来られなくなってしまったんだ。僕はそれを伝えに来たんだよ。」と言いました。「わざわざ教えに来てくれてありがとう。もしよかったらタヌキくんも、僕たちと一緒にキャンプに行かない？」とクマくんが言いました。「いいのかい？ありがとう。」と言い、4匹は電車に乗ってキャンプ場へ向かいました。キャンプ場に着くと、ウサギさんが「お昼ご飯は何を作ろうか？」と言いました。クマくんが「カレーなんてどうかな？」と言い、みんなは賛成しました。イヌくんが「僕はお肉が好きだから、お肉が多めのカレーにしよう！」と言いました。するとウサギさんが「カレーはお肉だけじゃなくて野菜も入っているでしょ？お野菜も一緒に買いに行きましょう。私はニンジンが好きだから人参が多めがいいな。」と言いました。クマくんは「僕は辛いカレーが好きだから、辛口にしたいな。」それを聞いた他の動物たちはみんな反対しました。クマくんはしょんぼりして、甘口のカレーに決まりました。4匹はスーパーマーケットに買い出しに出掛けました。最初にお肉を、次に玉ねぎ、人参、じゃがいも、最後にお米もカゴに入れて、レジお会計をしました。その後、キャンプ場に戻ってカレーを作る準備を始めました。イヌくんは「僕は枝を集めるのが得意だから、枝を集めて火をつけるね。」と言って、森の方へ歩いて行きました。クマくんは「じゃあ、僕はお米を研いですぐにご飯が炊けるようにしておくね。」と言い、ウサギさんは「じゃあ私はカレーに入れるお肉と野菜を切りましょう。」と言ってタヌキくんと一緒に材料を切り始めました。しばらくすると、「うーん。なかなか火がつかないなあ。どうしたら火がつくのかなあ。」とイヌくんの声が聞こえてきました。クマくんが「僕、前に火をつけたことがあるから、一緒にやろうよ。」と言って、手伝いました。その時、「火をつけるにはこれも一緒に使うといいよ。」と言って、キャンプ場にいたカバさんが新聞紙を渡してくれました。ようやくカレーが完成しました。クマくんはご飯を、イヌくんはカレーをお皿によそいました。みんなで「いただきます。」をしてカレーを食べていると、急にイヌくんが悲しい顔をし始めました。ウサギさんが「どうしたの？」と聞くと、「僕のカレーにお肉が入っていないんだ。」と泣き出してしまいました。それを聞いたウサギさんが「私のお肉分けてあげるよ。」と言って、3切れのお肉をイヌくんにあげました。タヌキくんとクマくんも「僕たちのもあげるよ。」と言って2切れずつ分けてあげました。「みんなありがとう。」とイヌくんはとても笑顔になりました。カレーを食べた後、キャンプ場の近くの森でカブトムシを捕まえて遊びました。夕方になり帰る時間になったので、みんなは電車に乗って帰りました。

(問題)

ネコの問題：動物たちはキャンプ場まで何に乗って行きましたか。

ブタの問題：集合場所の駅に最初に到着した動物は誰でしたか。

ゾウの問題：来られなくなった動物は誰でしたか。

ヒヨコの問題：動物たちはキャンプ場で何を作ることにしましたか。

ニワトリの問題：スーパーマーケットで最初にカゴに入れたものは何でしたか。

キリンの問題：辛口のカレーがいいと言った動物は誰でしたか。

パンダの問題：キャンプ場にいた動物は誰でしたか。

カバの問題：カレーをよそったのはどの動物でしたか。

コアラの問題：カレーに肉が入っていないくて悲しい顔をしていた動物は誰でしたか。その動物が履いていたズボンの色で杵を塗りましょう。

ヤギの問題：このお話の季節は何ですか。